

「京都で学ぶアジアと日本」研修 2016

Nikita Natasya / インドネシア大学
2016年2月7日ー2016年2月20日

この「京都で学ぶアジアと日本」研修 2016に参加して、私は日本のこと、特に京都のことについて詳しい知識を身につけることができました。このプログラムは SEND プログラムの一つでした。このプログラムで、私は、日本語だけでなく、日本の、特に京都の言語や歴史や文化について学習しました。

具体的には、日本の言語文化と日本の美意識と日本の教育と京都の歴史などです。それだけでなく、日本語のクラスにおいても、エッセイと小説と新聞記事を材料に、講義を受けたので、日本語自体の学習と同時に、京都について理解を深めることができました。様々なことを学習し、様々なことを体験することで、私はさらに日本のことを勉強したいと感じました。

日本で様々な体験をさせていただきました。上述しましたが、授業で習ったことだけでなく、このプログラムで京都大学生と知り合い、ともに日本の文化、京都の観光名所、法律、日常生活等について学習することができました。学外研修では、琵琶湖と沖島へ行き、京都の周辺を見ることができ、いい体験になりました。このプログラムでは、インドネシアでは得られない多くの機会を得ることができました。

これまで、将来について具体的に考えていませんでしたが、今回のプログラムに参加することで、以前から気になっていた日本観光産業や文化について少し研究することができました。そのため、観光産業の中でも、特に航空会社関連のことをさらに勉強したいと考えています。

今回のプログラムではいろんなことを習って、いろんなことを体験しました。期間は2週間でしたが、それよりも長期間、日本で修学したいと考えています。